

第 59 回風に関するシンポジウム 開催要領・プログラム

日時：平成 29 年 3 月 13 日（月）

シンポジウム：11:00～17:25

特別講演：13:00～14:00

特別セッション：15:50～17:20

交流会：17:45～19:30

会場：日本大学工学部駿河台キャンパス 1 号館 4 階 141 教室

（東京都千代田区神田駿河台 1-8-14, <http://www.cst.nihon-u.ac.jp/campus/access.html>）

参加費：シンポジウム 無料

交流会 2,000 円（参加ご希望の場合は下記問い合わせ先までご連絡下さい）

会場のアクセス：

JR 中央・総武線「御茶ノ水」駅 下車徒歩 3 分

東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 下車徒歩 3 分

東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅 下車徒歩 5 分



問い合わせ先：

シンポジウム幹事 長谷部寛（日本大学）

E-mail: hasebe@civil.cst.nihon-u.ac.jp

第 59 回風に関するシンポジウム プログラム

11:00~11:05 開会挨拶

野村卓史（日本風工学会（幹事学会）会長，日本大学）

11:05~12:05 セッション 1

司会：野村卓史（日本大学）

佐賀県唐津市北方上空での液体炭酸散布による福岡県内の人工降雨

○真木太一（九州大学），西山浩司，守田 治，鈴木義則，脇水健次

PDO 正負卓越月別にみた盛夏季の東アジアにおける総観気候学的解析

○宮本大輔（日本大学），山川修治，井上 誠

経年的な増減傾向を持つ年最大風速・波高データを用いた極値統計解析に関する提案

○仲井圭二（エコー），橋本典明，川口浩二，額田恭史，井上亮一

高空風力発電手法のレビューと我が国における研究について

○藤井裕矩（TIM），大久保博志，草谷大郎，丸山勇祐，新川和夫，吉田茂雄，
遠藤大希，高橋泰岳，山本広樹，関和市，Rob Stroeks

13:00~14:00 特別講演

司会：野村卓史（日本大学）

複雑地形上の風況予測の現状と将来展望

○石原孟（日本風力エネルギー学会 会長，東京大学）

14:10~15:40 セッション 2

司会：長谷部寛（日本大学）

糸魚川市駅北大火と強風の発生条件

○平井史生（駒澤大学）

関東大震災の火災に伴う強風について

○藤部文昭（首都大学東京）

林野火災の延焼予測を目的とした風と木材燃焼の連成解析法の構築

○長谷部寛（日本大学），鈴木宏哉，野村卓史

道路橋から発生する低周波音に含まれる風ノイズ評価手法に関する研究

○長船寿一（NEXCO 総研），野村卓史，長谷部寛，志村正幸，上明戸昇

ダウンバーストに対する耐風設計法の検討

○飯田有未 (大林組), 植松康

風の中で飛翔するドローンの飛翔モデル

○野村卓史 (日本大学), 小林俊熙

15:50~17:20 特別セッション 新しい観測手法

司会：小林文明 (防衛大学校)

ガストフロントを観る

○小林文明 (防衛大学校)

フェーズドアレイ気象レーダの開発と観測結果

○柏柳太郎 (日本無線), 諸富和臣, 佐藤治, 菅原博樹

フェーズドアレイ気象レーダで観測された 2016 年 8 月 4 日のガストフロント

○諸富和臣 (日本無線/千葉大学), 柏柳太郎, 小林文明, 鷹野敏明, 樋口篤志,
高村民雄

地上稠密気象観測 POTEKA によるダウンバースト突風の観測結果

○呉宏堯 (明星電気), 岩下久人, 小林文明

地上稠密観測データを利用した突風予測システム

○岩下久人 (明星電気), 呉宏堯, 小林文明

航空機の動態情報を用いた風向風速の観測について

○古賀禎 (海上・港湾・航空技術研究所)

17:20~17:25 閉会挨拶

野村卓史 (日本大学)

17:45~19:30 交流会